

ゼロ・コーポレーション(京都市)の金城一守(京都市)の金城一守社長は、1月28日に家づくりの参考書『2000年住める木造住宅のつくり方』(ダイヤモンド社、15000円)を出版した。金城社長が自社の住宅展示場で、毎月1回開催してきた「家づくりセミナー」の講演内容をベースにしてまとめた。著者は「住まい手が安全で快適に、永く住めることのできる住宅とは?」を追求し、クレームなどに、はじめに取り組んできた。

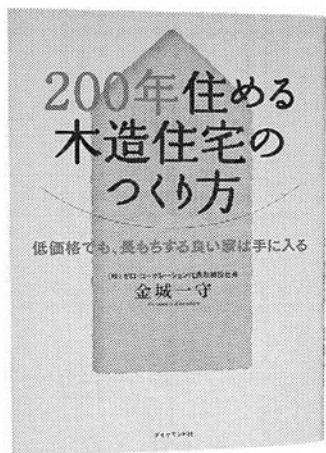
その結果、同社は成約のうち、65%以上を注文建築請負の成約に結び付けている。また、2007年5月の木造住宅の寿命は30年、欧米は100年の自民党の「2000年住50年で、欧米は100年」

## 「2000年住める木造住宅のつくり方」

ゼロ・コーポレーション

金城一守社長が出版

「住まい手が安全で快適に、永く住めることのできる住宅とは?」を追求し、クレームなどに、はじめに取り組んできた。転換を図っており、住宅



本の構成は、第1章木造住宅の本当の寿命、第2章2000年住むための「輪組み」、第3章2000年木造住宅を支える建材と工法、第4章良質な施工業者の条件、第5章

以上といわれ、かなり短いが、今後、今までびなど、高品質で値が、今まではできると金城社長は強調している。75・492・880